

読書ボランティア紹介

夢BOX（福島市信陵学習センター）

子ども読書推進のために

夢BOX（福島市）

平成30年1月11日（木）訪問

登録人数

6名（H30.1月現在）

創設年月

平成17年

活動場所

福島市信陵学習センター、高齢者施設など

活動内容

よみきかせ、紙芝居、わらべうた、手遊び
パネルシアター、ペープサート、すばなしなど



読書ボランティアとして活動をはじめて13年になります。市民講座の読み聞かせ講座でボランティアの養成を図り、現在は6名で活動しています。以前は、おはなし会の対象を乳幼児と児童に分けて活動していました。しかし、震災があり、参加する児童が激減してしまいました。おはなし会の存続が危ぶまれるほどでしたが、プログラムを工夫するなどして徐々に参加者が増えてきました。現在は、乳幼児を対象に月2回のおはなし会を開催しています。

活動の実際

本時は定例のおはなし会で、5組12人の親子が参加していました。ボランティアさんは幼児の名前を呼びながら声掛けをするなど、積極的な雰囲気作りに努めていました。手遊びを多く取り入れ、また体を動かしながら楽しめる絵本も複数組み込まれていました。対象者の発育段階を十分考慮したプログラムでした。大型絵本「ぴょーん」は、お母さんたちが幼児を抱えて、高く投げ上げてくれるので、幼児は大喜びでした。

- ・手遊び「はじまるよ、はじまるよ」
- ・よみきかせ「へんしんトンネル」（作・絵：あきやまただし）
- ・手遊び「ごんべさんのあかちゃん」
- ・よみきかせ「いいお顔」（作・絵：どいかや）
- ・手遊び「げんこつやまのたぬきさん」
- ・うた、パネルシアター「おべんとうばこのうた」
- ・手遊び「八百屋のお店にならんだもの」
- ・よみきかせ「しんせつなともだち」（作：ふあんいーちゃん、絵：村山知義、訳：君島久子）
- ・よみきかせ「だるまさんが」（作：かがくいひろし）
- ・よみきかせ「ぴょーん」（作・絵：まつおかたつひで）
- ・わらべうた「さよならあんころもち」
- ・おりがみ

